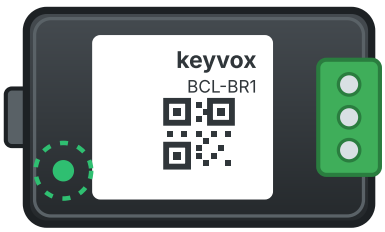


緑の点灯＝接続済み



緑の点滅＝未接続

INSTALLATION GUIDE

設置後の動作確認

取り付けと接続が終わったら、接続先ごとの状態を確かめ、管理者暗証番号で実際に解錠できるかを確認します。

MODELS
BCL-QR1 LE / PiACK II / BCL-BR1 / BCL-WD1

DOCUMENT NO.
KV-H06

REVISED
2026年11月6日

WEB MANUAL

ABOUT THIS GUIDE

このマニュアルについて

取り付けと接続が終わったら、接続先ごとの状態を確かめ、管理者暗証番号で実際に解錠できるかを確認します。

取り付け | QR1 LE | PiACK II Smart | BR1 電気錠モジュール | WD1 有線LANモジュール

目安時間

約5分

始める前に

- QR1 と接続先の機器がペアリングされていること（KEYVOX で設定済みで届いた場合は済んでいます。工場出荷のまま届いた場合（プラン B）は**QR1 と PiACK II・BR1・BX1・WD1 をつなぐ**を済ませておきます）
- ご自身で変更した12桁の管理者暗証番号（**QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）**で変更したもの）

目次

— ご使用上の注意 3
01 接続先の状態を確かめる 4
02 解錠テスト 5
03 取り付け確認を依頼する 6
付録 製品仕様 7
付録 よくある質問 8

記号の見方

注意 必ず守ること

守らないと、故障・やり直し・思わぬ動作につながることがあります。

補足 知っておくと役立つこと

作業のコツや、状況によって変わる点を説明します。

図の青い部分

作業する人が行う動きと、注目する場所を青で示します。

手順は改良に合わせて更新しています。最新版は表紙の QR コード、または keyvox.co/manuals/qr1-verify からご覧いただけます。

SAFETY & HANDLING

ご使用上の注意

安全に、長くお使いいただくための注意事項です。取り付けの前に必ずお読みください。

警告
守らないと、火災・感電・けがにつながるおそれがあります。

注意
守らないと、故障や、解錠できなくなる原因になります。

お願い
長く安心してお使いいただくために。

警告 安全のために必ず守ること

- 本体・AC アダプターを分解・改造・修理しないでください。
- 付属の AC アダプターと専用ケーブル以外は使わないでください。指定の電圧以外で使うと、発熱・故障の原因になります。
- 濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。ケーブルを傷つける・無理に曲げる・重いものを載せることも避けてください。
- 煙が出る・異臭がする・異常に熱いときは、すぐに電源（AC アダプター・電池）を外し、サポートへご連絡ください。
- 電気錠・自動ドアの制御盤への配線は、電源を切った状態で、電気工事の知識のある方が行ってください。

注意 非常時の備え

- 電池切れ・停電・通信の不調・故障に備えて、物理鍵などの非常用の解錠手段を必ずご用意ください。物理鍵は室内に置いたままにせず、すぐ取り出せる場所で保管してください。
- 電気錠・自動ドアでは、解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）を、メーカーまたは施工店と相談のうえご用意ください。
- 管理者暗証番号は第三者に知られないように管理し、初期の番号のまま使わないでください。

注意 設置する場所

- 仕様に記載の温度・湿度の範囲で、直射日光が当たらず、結露・氷結しない場所に設置してください。
- BR1・WD1 には防水性能がありません。屋内に設置するか、屋外では防水ボックスに収めてください。
- QR1 LE・BX1 は防水（保護等級5）ですが、水没や高圧洗浄には耐えません。BX1 の防水は扉を閉じた状態に限ります。
- Bluetooth・Wi-Fi は、金属の扉・コンクリートの壁・分電盤などで弱くなります。機器どうしは見通し 2m 以内を目安に設置してください。
- 電子レンジや他の無線機器の近くでは、通信が不安定になることがあります。

注意 電池について

- 新しい単三形アルカリ乾電池を使い、＋と－の向きを確かめて入れてください。
- 新旧の電池、種類やメーカーの違う電池を混ぜて使わないでください。交換するときは全部を同時に替えてください。
- 電池残量の通知が届いたら、早めに交換してください。長期間使わないときは電池を取り出してください。
- 液漏れした電池には素手で触れず、拭き取ってから新しい電池に交換してください。

お願い 日常のお手入れ

- 汚れは、乾いたやわらかい布か、水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどの溶剤や、研磨剤は使わないでください。表面や文字が傷みます。
- QR コードの読み取り窓とキーパッドは、汚れや水滴が付いたままにしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

お願い ご利用にあたって

- ファームウェアとアプリは最新の状態でお使いください。動作の安定化や不具合の修正が含まれます。
- 機器を譲渡・廃棄するときは、アカウントから機器を削除し、初期化してください。
- 廃棄するときは、電池を取り外し、お住まいの自治体の区分に従ってください。
- 保証の期間と条件は、製品に同梱の保証書をご確認ください。

STEP 01

1 接続先の状態を確かめる

設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN BR1（電気錠・自動ドア）

1.A1 BR1 の LED が緑に点灯していること

緑の点灯は QR1 とペアリングされている状態です。緑の点滅は、ペアリングされていないか接続が切れています。

> **補足** QR1 と BR1 は 2m 以内に置き、Bluetooth・Wi-Fi の信号強度は -70dBm 以上を目安にします。QR1 は現地の 2.4GHz の Wi-Fi につなぎます。



B PATTERN WD1（電気錠・自動ドア・有線LAN）

1.B1 WD1 の緑 SYS と青 NET の LED が点灯していること

緑の SYS（通電）と青の NET（ネットワーク）が両方点灯していれば正常です。緑の点滅は接点開錠機器として使われていない状態、青の点滅はインターネットにつながっていない状態です。

> **補足** WD1 と QR1 LE は専用の USB Type-C ケーブルでつながっていること、WD1 に LAN ケーブルが差さっていることを確かめます。

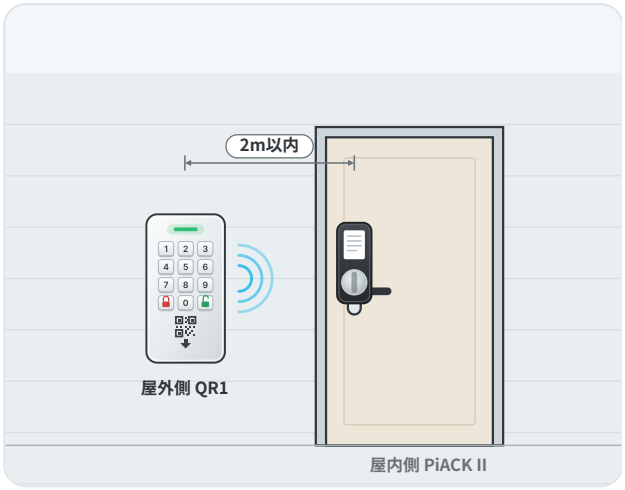


C PATTERN **PiACK II（本締錠）**

1.C1 QR1 と PiACK II の距離を確かめる

QR1 と PiACK II Smart は Bluetooth で通信します。2m 以内に設置してください。

> ⚠ **注意** Bluetooth は鉄やコンクリートで遮られます。扉や壁の材質によっては、距離を縮めるなど設置位置を調整してください。

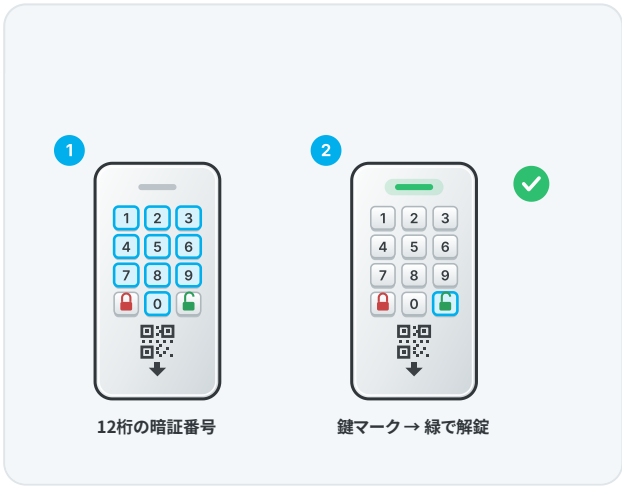


STEP 02 2 解錠テスト

2.1 管理者暗証番号で解錠する

1. ご自身で変更した12桁の管理者暗証番号を押します。
2. 右下の鍵マークを押します。
3. LED が緑に光り、解錠されれば完了です。

> ℹ **補足** 解錠されない場合は、接続先の状態（上の章）を確かめてから、もう一度試してください。



2.2 セサミをつないだ場合

セサミの状態の確かめ方（本体の操作・アプリのカギでの解錠）は、**QR1 LE とセサミをつなぐ**の「動作を確かめる」で確認します。

STEP 03

3 取り付け確認を依頼する

3.1 サポートポータルから取り付け確認を依頼する

設置後、サポートに取り付け確認を依頼します。

1. 解錠テストまで終わったことを確かめます。
2. サポートポータル（support.keyvox.co）を開きます。
3. 取り付け確認の依頼を送ります。

APPENDIX — SPECIFICATIONS

製品仕様

・極端な高温多湿の場所や海岸沿いなど、特殊な環境でのご利用を想定される場合は、あらかじめ当社にご相談ください。
・接点信号の出力時間は初期設定で 2 秒、2〜20 秒の間で変更できます。電気錠・自動ドアのメーカーまたは施工店と相談のうえ、万が一解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）をあらかじめご用意ください。
・仕様は改良のため予告なく変わることがあります。

BCL-QR1 LE

KEYVOX QRリーダー・キーパッド

寸法	W73.9 × L134.5 × D57.1 mm
製品重量	325g
材質	ボディ：プラスチック／ブラケット：鉄
耐熱・耐湿度性能	-20°C〜50°C（直射日光を受けないこと）／湿度20%〜90%（結露・氷結のないこと）
防水性能	JIS C0920 保護等級5
電気定格	5V 1A（100V 用の AC/DC アダプター付属）／単三電池4本（別売り）
電源コード	USB Type-A to C ケーブル 3m 付属
付属品	AC/DC アダプター、USB Type-C ケーブル（3m）、ブラケット、保証書、QRリーダー場所表示用シール、ブラケット固定用木ネジ（コンセントボックス・はさみ金具用のネジは同梱されません）

BCL-BR1

KEYVOX BLEモジュール

寸法	W54 × L81.9 × D34 mm
製品重量	75g
材質	プラスチック（黒）
耐熱・耐湿度性能	-20°C〜50°C（直射日光を受けないこと）／湿度20%〜90%（結露・氷結のないこと）
防水性能	なし
電気定格	電源：12V 1A（電源ジャック入力）／USB-A 端子×1：QR1 へ 5V 1A の給電が可能／A接点（NO）端子・B接点（NC）端子・COM 端子：各1個（リレーの定格：220V / 1000W）
電源コード	専用の電源コード付きアダプター（コードの長さ 110cm）
付属品	AC/DC アダプター、保証書

BCL-WD1

KEYVOX 有線LAN接続モジュール

寸法	W145 × L90 × H40 mm
製品重量	160g
材質	プラスチック（白）
耐熱・耐湿度性能	-20°C〜50°C（直射日光を受けないこと）／湿度20%〜90%（結露・氷結のないこと）
防水性能	なし
電気定格	電源：12V 1A（電源ジャック入力）または PoE 給電（48V 0.5A）／QR1 LE へ 5.8V 1A の給電／A接点（NO）端子・B接点（NC）端子・COM 端子：各1個（リレーの定格：100V / 1500W）
ネットワーク	有線LAN（LAN ケーブルは別売り）
電源コード	専用の電源コード付きアダプター
付属品	AC/DC アダプター、保証書

APPENDIX — FAQ

よくある質問

このガイドの内容に関わるご質問です。すべての質問は Web 版（keyvox.co/manuals/faq）に掲載しています。

解錠できないとき

Q 正しい暗証番号・QR コードなのに解錠できません。何から確かめればよいですか？

解錠は「① QR1 がカギの正しさを判定する（認証）」「② つないだ機器が実際に開ける（解錠）」の 2 段階です。どちらで止まっているかを先に確かめると、見る場所が決まります。現地では、暗証番号を入れて緑の解錠ボタンを押した直後の QR1 の LED と音で分かります。離れた場所からは、WEB 管理画面の「履歴」のエラーメッセージで確かめます。

QR1 の LED と音	状態	確かめること
赤点灯＋エラー音	認証で止まっている	カギが違う・有効期限切れ・本体に同期されていない
緑点滅 → 赤点灯＋エラー音	認証は成功、解錠で失敗	つないだ機器との接続が切れている
短く緑点灯 → 赤点灯	認証は成功、解錠で失敗	BR1 の管理者暗証番号が変更されていない
数回の赤点灯で受け付けない	ロックアウト中	5 分待つ（続けて間違えると一時的に止まります）
点灯しない・音もしない	電源が入っていない	AC アダプター・電池

- 管理画面の「設定」→「デバイス」→ 該当の機器の「詳細」→「最新情報を取得」で、カギに「同期日時」が入っているかを確かめます。空欄のカギは本体に届いていないので解錠できません。
- すぐに同期させるには、QR1 本体で「緑の解錠ボタン → 1 → 緑の解錠ボタン」を押します（クラウドとの強制同期）。
- オフライン QR コード・オフラインの暗証番号・本体に直接登録した暗証番号・管理者暗証番号は、管理画面の一覧に出ないのが正常です。

参照：**日常の保守（ファームウェア・電池・本体コマンド）**

SUPPORT

手順でわからないことは、
サポートまでご連絡ください。

取り付け後の確認のご依頼や、機器の動作でお困りのときも、サポートポータルからお問い合わせいただけます。

サポートポータル

お問い合わせ・取り付け確認のご依頼

support.keyvox.co

Web 版マニュアル

最新の手順・PDF のダウンロード

keyvox.co/manuals

・本書の内容は改訂日時点のものです。製品の改良により、仕様・画面・手順は予告なく変わることがあります。
・本書の図はイラストです。実際の製品と細部が異なる場合があります。
・記載の会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

keyvox
ブロックチェーンロック株式会社

KV-H06　REV. 2026.11.06
© 2026 ブロックチェーンロック株式会社